

1. 科目名 (単位数)	暮らしと経済 (2単位)	3. 科目番号	SBMP1118						
2. 授業担当教員	田口 典男								
4. 授業形態	講義が中心となるが、講師からの一方通行ではなく、ディスカッション (学生からの講師への質問、学生間のディスカッション等) を伴ったものにする。	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	「経済学 (国際経済を含む)」「経営学 (非営利組織を含む)」などと関連が深い科目である。								
7. 講義概要	日常、テレビや新聞で見聞きする、我々の身近な生活を取り巻く経済問題を、経済学的な観点から考察する。またそれらの経済問題を題材にして、経済学的なものの考え方を身につける。経済問題や経済学というと何かとつきにくく、縁遠い感覚を覚えるかもしれないが、実際には、意外とシンプルで、いったん身につけてしまうと、今後の社会生活を営んで行く中でも非常に便利なツールとなることがわかる。この講義を通じて、その生きていく上で有効なツールとしての経済学的な考え方が自然と身につくことを目指す。また、これまでなんとなく気になっていたにも関わらず未理解だった経済問題に整理をつけていくことを目指す。今回は日本経済を中心に学習する。								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在、日本経済でどのようなことが起こり、問題になっているかを認識する。</li> <li>2. 現在の日本を取り巻く経済問題を経済学の枠組みでとらえ直す。</li> <li>3. 経済学 (ミクロ経済学、マクロ経済学) の基本的な考え方を身につける。</li> <li>4. 数式やグラフを通じて物事を整理するという習慣を身につける。</li> <li>5. 今後、日本や世界で展開する経済問題に関心がもてるようにする。</li> </ol>								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	第5回の講義終了後に800字程度の「モノの価格は需要量と供給量だけで決まるのだろうか」のレポートを提出する。 また、第10回の講義終了後に800字程度の「電子マネーの有用性について」のレポートを提出する。								
10. 教科書・参考書・教材	教材・資料は配布する。								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本経済に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。</li> <li>2. 経済学的な思考が身についたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の20%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の50%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> </table>			1 授業への積極的参加	総合点の20%	2 期末試験	総合点の50%	3 課題レポート	総合点の30%
1 授業への積極的参加	総合点の20%								
2 期末試験	総合点の50%								
3 課題レポート	総合点の30%								
12. 受講生へのメッセージ	経済は私たちの生活を知るうえで最も基本的なものであり、大事なことである。日頃から暮らしと経済に関する情報を積極的に取り入れておくこと。特に、関心がある日本経済新聞等の経済記事は、コピー等をしておくこと。								
13. オフィスアワー	授業の際に指示する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	ガイダンス、経済学の目的	事前学習	経済と聞いてイメージすることを考える。						
		事後学習	暮らしと経済学との関連についてまとめる。						
第2回	経済学的な考え方	事前学習	経済に関連する資料・文献を調べる。						
		事後学習	経済学的な考え方とは何かをまとめる。						
第3回	日本経済の現状 (GDP、生産性、経済成長率の国際比較)	事前学習	GDPとは何かを予習する。						
		事後学習	世界経済の中の日本経済をまとめる。						
第4回	日本経済の現状に関するグループワーク	事前学習	さまざまな統計資料を用意する。						
		事後学習	統計資料から得られた日本経済の現状をまとめる。						
第5回	価格の決め方 (1) (需要と供給)	事前学習	具体的なモノの価格を調べる。						
		事後学習	需要と供給の関係をまとめる。						
第6回	価格の決め方 (2) (具体的な価格の決定についてディスカッション)	事前学習	価格変動している事例を調べる。						
		事後学習	モノの価格変動についてまとめる。						

第7回	貨幣の成り立ち (電子マネー時代についてディスカッション)	事前学習	「お金」をどういう場所で使っているかを調べる。
		事後学習	電子マネー時代の貨幣についてまとめる。
第8回	完全競争と市場	事前学習	完全競争市場とはどのような市場なのかを調べる。
		事後学習	完全競争市場と市場価格についてまとめる。
第9回	市場メカニズム	事前学習	市場の課題を調べる。
		事後学習	市場メカニズムの有効性をまとめる。
第10回	限界革命 (水とダイヤモンドの価値)	事前学習	「限界」概念について予習する。
		事後学習	水とダイヤモンドの価値を比較し、まとめる。
第11回	大きな政府と小さな政府	事前学習	大きな政府と小さな政府の相違を考える。
		事後学習	ケインズ経済学の要点をまとめる。
第12回	新自由主義的経済	事前学習	新自由主義に関連する資料を調べる。
		事後学習	市場原理主義のメリットとデメリットをまとめる。
第13回	市場の失敗 (市場の失敗の具体例をディスカッション)	事前学習	市場の失敗の具体的な事例を調べる。
		事後学習	市場の機能と市場の失敗をまとめる。
第14回	格差社会 (格差の具体例をディスカッション)	事前学習	具体的な格差の事例を調べる。
		事後学習	格差社会の実情をまとめる。
第15回	環境と生活	事前学習	公共財とは何かを調べる。
		事後学習	環境がわたしたちの生活にどのような影響を与えているかをまとめる。
期末試験			